

お茶の間学Ⅱ

生活特報部 FAX 092 (711) 9056 メール seikatsu@nishinippon-np.jp

「もっと参加者を増やすためには…」大学の先輩に参加をさせます」。

参加してくれた学生が意見を寄せ、紹介してくれることで少しずつ広がりを見せている「新・木造の家」設計コンペ。個人での取り組みが多かった応募も、8年たった今では大学の研究室単位で作品を提案してくれるまでになりました。中には、参加して得た知識を生かし、木造の仕事に就くことを考えてくれたり、自信を持って木造の研究をしたりする学生もいます。

まだまだ小さな取り組みかもしれませんが、それでも日本の

もり 木林をつくらう 脊振の地から

12 佐藤和歌子

小さな取り組みでも

森林や林業にも目を向け、木造の設計に携わる学生を育成したいと始めた取り組みに呼応してくれる人々に出会い、その潜在需要を掘り起こせたことは、私たちの大きな力になりました。

それは設計者への情報提供だけでなく、住宅を建てたいと考える施主にも共通します。第1回の設計コンペ最優秀賞作品の施工に協力してください。た佐賀県武雄市の前田さん一家がその代表。住宅展示場では心

引かれる家に出合えなかったそうです。実際に建てられたメーカーの住宅を見て、展示場にある仕様の家を建てようとする

と、相当な予算が必要だとも思いました。今ほとんどありません。設計者を育成すること

は、もちろん、木材や木造の情報提供を求める人たちの役に立てるような窓口機能を備えること

として、設計コンペの作品の施工をするだけでなく、NPOでも住宅づくりのお手伝いにも着手することになったのは、必然の流れでした。

(NPO法人「森林をつくらう」理事長、佐賀県神埼市)

私たちのプロジェクトの記事を偶然見つけ、応募したのだと話してくださいました。

「野菜などの食べ物と同じで、木材もできるなら国産がいい。でも、どこに行けば木材のことを教えてもらえるのか。木造の家を建てたいと思っても、誰に相談したらいいのか分からな

い」。前田さんだけでなく、このように考えている方が少なくないことが、活動を通じて分かってきました。

かつては地域に必ず大工さんがいて、家づくりを手助けしてくれる環境がありました。今はほとんどありません。設計者を育成すること

は、もちろん、木材や木造の情報提供を求める人たちの役に立てるような窓口機能を備えること

として、設計コンペの作品の施工をするだけでなく、NPOでも住宅づくりのお手伝いにも着手することになったのは、必然の流れでした。

(NPO法人「森林をつくらう」理事長、佐賀県神埼市)



コンペで最優秀賞を獲得した学生の設計で建てた前田邸

引かれる家に出合えなかったそうです。実際に建てられたメーカーの住宅を見て、展示場にある仕様の家を建てようとする

と、相当な予算が必要だとも思いました。今ほとんどありません。設計者を育成すること

は、もちろん、木材や木造の情報提供を求める人たちの役に立てるような窓口機能を備えること

として、設計コンペの作品の施工をするだけでなく、NPOでも住宅づくりのお手伝いにも着手することになったのは、必然の流れでした。

(NPO法人「森林をつくらう」理事長、佐賀県神埼市)

私たちのプロジェクトの記事を偶然見つけ、応募したのだと話してくださいました。

「野菜などの食べ物と同じで、木材もできるなら国産がいい。でも、どこに行けば木材のことを教えてもらえるのか。木造の家を建てたいと思っても、誰に相談したらいいのか分からな

い」。前田さんだけでなく、このように考えている方が少なくないことが、活動を通じて分かってきました。

かつては地域に必ず大工さんがいて、家づくりを手助けしてくれる環境がありました。今はほとんどありません。設計者を育成すること

は、もちろん、木材や木造の情報提供を求める人たちの役に立てるような窓口機能を備えること

として、設計コンペの作品の施工をするだけでなく、NPOでも住宅づくりのお手伝いにも着手することになったのは、必然の流れでした。

(NPO法人「森林をつくらう」理事長、佐賀県神埼市)